

必要項目

- (1) 演題名 (なるべく簡潔にしてください。)
- (2) 出題者氏名・ふりがな・所属 (医療機関名および地区医師会、専門医会)
- (3) 共同発表者名・所属
- (4) 項目分類*1 (1つもしくは2つ選択。2つ選択の場合は優先順位をつけてください。)
- (5) COI (利益相反状態)*2 の開示
- (6) 抄録本文 (全角350文字以内)

*1 項目分類

- | | | | |
|------------|-------------------|-------------|---------|
| A. 循環器系 | F. 免疫・アレルギー系 | K. 耳鼻咽喉科系 | P. 医療連携 |
| B. 消化器系 | G. 腎尿路系 | L. 運動器系 | Q. その他 |
| C. 内分泌・代謝系 | H. 脳神経・精神系 | M. 皮膚・形成外科系 | |
| D. 呼吸器系 | I. 産婦人科系 (周産期を含む) | N. スポーツ医学 | |
| E. 血液系 | J. 眼科系 | O. 在宅医療 | |

*2 COI (利益相反状態) について

筆頭発表者は、発表演題に関するCOIの開示を行ってください。演題登録時に、登録時から遡って過去2年以内の利益相反の有無について申告いただくとともに、演題発表時、タイトルスライドにCOIについて開示してください。

なお、利益相反の有無にかかわらず、開示いただく必要がございますので、よろしくお願いたします。

COI基準項目

① 報酬額	1つの企業・団体から年間100万円以上
② 株式の利益	1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有
③ 特許使用料	1つにつき年間100万円以上
④ 講演料	1つの企業・団体からの年間合計100万円以上
⑤ 原稿料	1つの企業・団体から年間合計100万円以上
⑥ 研究費・助成金などの総額	1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局 (講座、分野あるいは研究室など) に支払われた年間総額が200万円以上
⑦ 奨学 (奨励) 寄付などの総額	1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局 (講座、分野あるいは研究室など) に支払われた年間総額が200万円以上
⑧ 企業などが提供する寄付講座	企業などからの寄付講座に所属している場合
⑨ 旅費・贈答品などの受領	1つの企業・団体から年間10万円以上

抄録のプログラム掲載例

診々連携によるPEGの試み

○京都太郎(△△病院)、京都次郎、□□□□(△△病院△△科)、京都三郎(△△病院外科)、□□□□(同内科)、□□□□(同△科)、京都花子(△△訪問看護ステーション)

中枢神経疾患などによる嚥下障害を持った患者の在宅医療に際して、胃瘻造設による栄養の補給の必要な例がある。私達は在宅医療の主治医の依頼の下に、外来において経皮的内視鏡的胃瘻造設術(PEG)を行い、即日主治医のもとに返す試みを行っている。

………話題の豊富な医療行為である。未だ例数が少ないが、今後、かなり良好な成果を上げ得るものと期待している。

(○○医師会)

京都医学会 抄録集原稿用紙 地区医師会名を記入

京都府医師会「学術賞」について

当日発表の演題を論文にまとめて「京都医学会雑誌」にご投稿いただきますと、**学術賞**の対象論文となります。**また、掲載された全論文に投稿奨励賞が授与されます。**学術賞には、少ない症例報告でも優秀な論文に与えられる**症例報告賞**や若手(卒後5年目まで)を対象とした**新人賞**も設けております。

詳細および雑誌投稿・編集規定などは学術生涯研修課までお問い合わせください。

令和3年6月15日 第2199号〔京都医報〕付録

WEB
開催

第47回 京都医学会

演題募集

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「第47回京都医学会」はWEB開催にいたします。一般演題は事前に提出いただく発表データ(主に動画)をオンデマンド配信することとなりますが、例年通り幅広い領域からの演題応募をお願いします。

初期研修医 セッション

初期研修医が経験した症例報告や臨床研究について発表いただき、優秀な演題を表彰します。初期研修医からの積極的な応募をお待ちしております。

第47回 京都医学会

公開
期間

令和3年(2021年)

11月7日(日)~12月5日(日)

一般演題・初期研修医セッション

特別講演

「COVID-19の疫学モデルと制御の困難」

演者/京都大学大学院医学研究科 環境衛生学 教授 …………… 西浦 博氏
座長/京都市立病院 副院長 …………… 清水 恒広氏

シンポジウム

「COVID-19を経験して将来のパンデミックに備えるべきこと」

統括者/京都府 保健環境研究所 所長 …………… 藤田 直久氏
シンポジスト/京都府立医科大学医学研究科 感染症態学 教授 …………… 中屋 隆明氏
京都府立医科大学 救急医療学教室 講師 …………… 山畑 佳篤氏
京都府乙訓保健所 所長 …………… 佐藤 礼子氏
京都府医師会 感染症担当理事 …………… 禹 満氏
京都第一赤十字病院救命救急センター センター長 …………… 高階謙一郎氏

ディスカッション

演題募集要項

開業医から病院に送られた症例で開業医、勤務医両者の立場で観察されたものや
集団検診・高齢者医療などについて地区でまとめられたもの、また開業医、勤務医
独自の観察症例等、広いテーマから受け付けます。

【研修医の先生方の、医師になって初めての症例報告の場としても是非ご活用ください。】

1. 募集内容

一般演題、初期研修医セッション

2. 発表資格

京都府医師会会員または京都府医師会会員を含むグループ。
発表者は医師に限ります。

3. 発表演題数

原則として1人または1グループにつき1演題

4. 演題募集締切

令和3年7月30日(金)

5. 応募方法

原則としてインターネット上 (<https://kyoto-igakukai.jp/>) にて受け付けます。

WEBサイトからの 演題投稿の方法



- 1 京都医学会ホームページ (<https://kyoto-igakukai.jp/>) にアクセスしてください。
- 2 演題応募フォームより、必要項目の入力をお願いいたします。
なお、ご登録にあたり設定いただく「ID」「パスワード」は、今後の修正等に必要となりますので、必ずお控えください。
- 3 ご登録以降、修正や加筆等がある場合について
ホームページ内の「演題募集」の画面で、初回に登録された「ID」「パスワード」を入力しログインしていただくと、登録内容の詳細入力画面へと移行いたしますので、この画面にて修正、加筆を行ってください。
※演題を応募されましたら、自動返信メールをお送りいたしますので、必ずご確認ください。

6. 申し込み先

〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6 京都府医師会 学術生涯研修課
TEL 075-354-6104 FAX 075-354-6074

✉ gakujyutu@kyoto.med.or.jp 京都医学会 <https://kyoto-igakukai.jp/>

発表形式

- ・発表データを京都医学会WEBサイトに11月7日(日)から12月5日(日)まで公開します。
- ・発表データは以下の方法で作成してください。詳細は、後日発表者にお送りする作成マニュアルや京都医学会ホームページをご覧ください。

推奨 ①

PowerPointデータに
ナレーション(音声)を
挿入



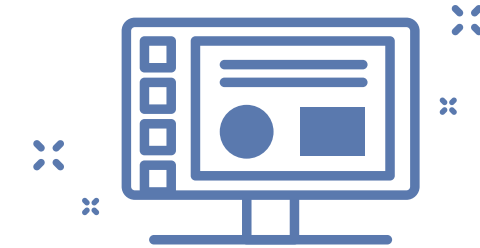
②

実際の演題発表と同様に、
PCとプロジェクター
を使用した発表を撮影



③

PowerPointデータに
解説(文字)を挿入した
スライド
注:スライド枚数は10枚まで



- ・発表時間は5分間です。
- ・タイトルスライドにCOI開示を記載し、最後のスライドは“まとめ”としてください。
- データ提出は、後日、発表者にお知らせする一般演題発表データ アップロード専用URLにアクセスして行ってください。

スケジュール

6月15日～7月30日
8月下旬頃
9月中旬～10月下旬

演題募集
演題採択(学術・生涯教育委員会で決定後通知します)
発表データ提出